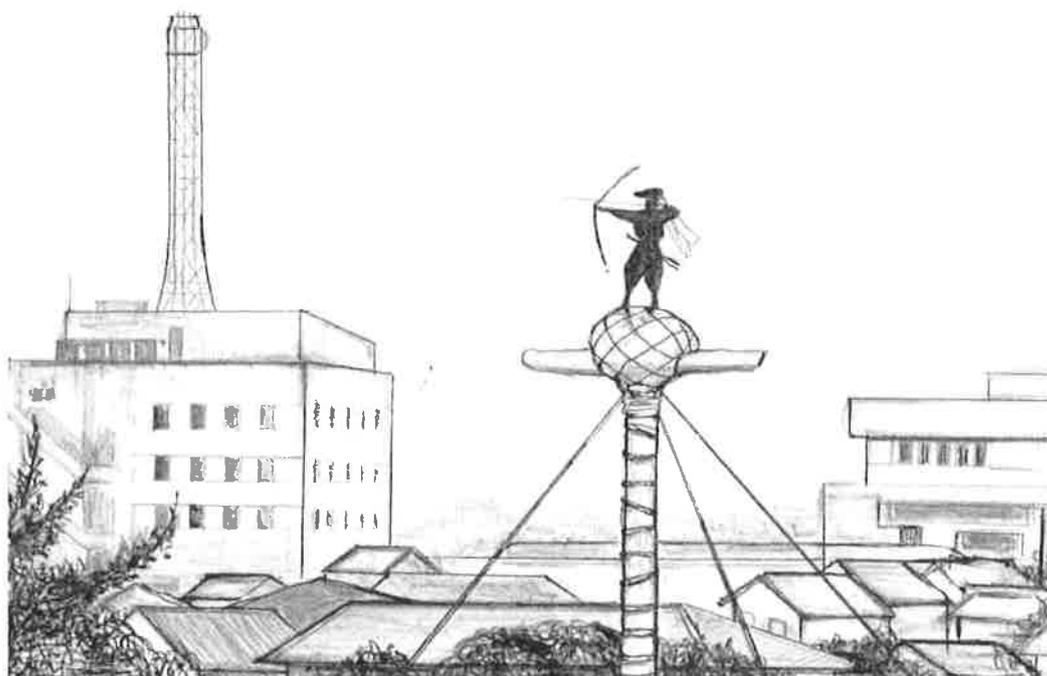


令和3年度図書館概要

龍ヶ崎市の図書館



「撞舞」は平成11年12月3日に国選択無形民俗文化財「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に平成22年11月18日には茨城県無形民俗文化財に指定を受けています。

龍ヶ崎市立図書館

目 次

1.	図書館この一年	2
2.	龍ヶ崎市の概要	4
3.	図書館の運営方針	4
4.	沿革（図書館年表）	6
5.	施設の概要	
	（1）本館	9
	（2）コミュニティセンター図書室	11
6.	図書館決算・予算	
	（1）令和2年度収支実績	
	①龍ヶ崎市立中央図書館	13
	②教育委員会文化・生涯学習課	13
	③教育委員会文化・生涯学習課 新型コロナウイルス感染症拡大 予防対策費拡大予防対策費	13
	（2）令和3年度収支計画書	
	①龍ヶ崎市立中央図書館	14
	②教育委員会文化・生涯学習課	14
7.	利用サービス	
	（1）開館時間及び休館日	15
	（2）利用の手引き	15
8.	主催事業	17
9.	資料保有状況	
	（1）図書資料冊数	23
	（2）視聴覚資料点数	23
	（3）館別資料保有状況	23
	（4）雑誌	24
	（5）新聞	25
10.	利用状況	
	（1）年齢別利用登録者数	26
	（2）入館者数	26
	（3）分類別貸出冊数	27
	（4）個人貸出冊数（月別/館別）	28
	（5）個人利用者数（月別/館別）	29
	（6）予約・リクエスト件数	30
	（7）複写サービス利用状況	30
	（8）図書館施設利用状況	31
	（9）電子図書館利用状況	31
	（10）ベストリーダー	32
11.	図書館サービス実績（過去5ヶ年）	33
12.	北竜台分館	
	（1）施設の概要	34
	（2）利用サービス	34
	（3）令和2年度収支実績	
	①北竜台分館（教育委員会文化・生涯学習課）	36
	（4）令和3年度収支計画書	
	①北竜台分館（指定管理者）	36
	②教育委員会文化・生涯学習課	36
13.	条例・規則等	
	（1）龍ヶ崎市立図書館の施設及び管理に関する条例	37
	（2）龍ヶ崎市立中央図書館資料選定基準（内規）	41
14.	図書館の組織	43

1. 図書館この1年（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

貸出冊数(団体貸出を除く)



232,059冊

利用者数(団体利用者を除く)



58,776人

市民一人あたりの貸出冊数



$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人口}}$

3.0冊

登録率

$\frac{\text{登録者数}}{\text{人口}} \times 100$



49.0%

- ・人口 76,505人
(令和3年4月1日現在)
- ・世帯数 34,562世帯
(令和3年4月1日現在)
- ・登録者数 37,493人
(令和3年3月31日現在)
- ・蔵書冊数 251,143冊
(令和3年3月31日現在)
- ・開館日数(中央図書館) 303日
- ・入館者数(中央図書館) 83,473人

- ・資料購入費 18,993,114円
(令和2年度決算額)

- ・図書購入数 7,190冊
 - 一般 4,747冊
 - 児童 2,286冊
 - 参考図書 148冊
 - その他(付録など) 9冊

- ・視聴覚資料購入数 128点
- ・雑誌・新聞 P24～25参照
- ・電子書籍 28,741タイトル

利用者一人あたりの貸出冊数



$$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{利用者数}}$$

3.9冊

蔵書回転率



$$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{蔵書冊数}}$$

0.9回

市民一人あたりの蔵書冊数



$$\frac{\text{蔵書冊数}}{\text{人口}}$$

3.3冊

市民一人あたりの資料購入費



$$\frac{\text{資料購入費}}{\text{人口}}$$

248円

行政効果

令和2年度に貸出された本を、かりに利用者がすべて自費で購入して読んだとすると、貸出冊数に出版物の平均定価 1,207円(2021年版出版指標年報)を乗じて、総額は2億8,009万5,213円になります。

これから、図書館の必要経費(令和元年度図書館費決算額)「1億1,829万8,808円」を差し引くと1億6,179万6,405円となり

市民ひとりあたり 2,115円

一世帯あたり 4,681円

の還元益(行政効果)が上がったこととなります。

2. 龍ヶ崎市の概要

龍ヶ崎市は、茨城県南部に位置し、北は牛久市、東は稲敷市・河内町、南西部は取手市や利根町に接し、牛久沼に代表される豊かな自然と、温暖な気候の中で栄えてきたまちである。

昭和29年に、合併により市制が施行されたのちも着実に発展を続け、近年は首都50キロ圏内という立地条件を十分に生かし、龍ヶ崎ニュータウンやつくばの里工業団地などの開発による都市化が進むなど、田園都市型から首都圏近郊型へと大きく変遷し、理想的な多機能都市が形成されつつある。将来の都市像として、人が元気まちも元気自慢したくなる「ふるさと龍ヶ崎」を目指している。

- 面積 : 78.59km²
- 範囲 : 東西 12.3km
南北 9.3km

3. 図書館の運営方針

(1) 図書館運営の基本目標

社会教育法の精神を受け継ぎ、図書館法の定めるところを実践し、市民の教育と文化の向上に寄与することに努める。

図書館は生涯学習の場であり、市民各位が自己学習を行うための条件整備を常に図りその期待に応えるように努め、また市民のニーズに即したサービスを展開し、市民のだれもが、どこでも利用できる図書館をつくり上げることを運営の基本とする。

(2) 施設運営の基本方針

龍ヶ崎市の「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」などをもとに、目標達成に向けて事業を展開する。また、社会の変化・新たな課題への対応、図書館へのニーズ、地域課題の複雑化・多様化などを踏まえ、図書館運営環境の変化に対応していく。

① 読書推進活動の強化

- ・中高生向け図書館おたより「こんな本だよ」の新規発行。
春と秋の読書週間イベントで募集した「読書の木」の感想をまとめた読書おたより「こんな本だよ」を市内各中学校及び高等学校に配布して読書案内を提供するなど、様々な読書推進を図る。
- ・子どもの読書環境をより充実させるために、龍ヶ崎市子ども読書活動推進計画（第三次）に掲げた目標の実現に努める。

② 社会の場としての図書館

地域課題を解決できる知の拠点となる施設、また、生涯学習を支援する地域の教育的・文化的基盤となる施設となるよう以下の点に留意する。

- ・電子図書館資料の充実を図り、自宅などで利用できる電子図書館普及に努める。
- ・郷土に関するパスファインダー（調べ方案内）の作成を進め、レファレンスの強化を図る。

③ サービス機関としての図書館

生涯学習の支援及び推進のため、以下の点に留意し運営を行なう。

- ・多様な学習機会の提供に努める。
- ・図書館運営に関するボランティア活動を支援する。
- ・子ども向け読書案内を提供する。
- ・講座などを行い、子ども司書の育成を実施する。
- ・利用促進を図るため、図書館主催のイベント等を開催する。
- ・コミュニティセンター図書室との連携を強化し、迅速な資料搬送に努める。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の継続

④ 「新しい生活様式」に対応した図書館

「いばらきあまびえちゃん」の導入や、入館時の健康チェック（検温、記名、マスク着用、アルコールによる消毒など）、こまめな消毒や換気、カウンター、学習機の飛沫防止シートの設置、パーテーションやフットマーカーで3密を避けるなど「新しい生活様式」を継続して行い、安心して図書館を利用できるよう努める。さらに、非来館で受けられるサービスとして、ウェブからアクセスできるパスワードの配布や、インターネット環境があれば利用できる電子図書館の普及に力を入れていく。また、令和2年度中止を余儀なくされたイベントについて、少人数の募集設定、事前予約制、必要に応じて整理券の配布等対策を行い、安全なイベント開催に努める。

(3) 令和3年度サービスの重点目標

- ① コロナ禍でも安心して図書館を利用できるよう、入館時の検温チェック、飛沫防止シートの設置、ソーシャルディスタンスなどの徹底を行う。また、増冊と貸出期間延長を行いコロナ禍に対応していく。
- ② 北竜台分館開館による中央図書館のサテライト機能の充実と、市民の憩いの場の提供を目指し、テレワーク対応やカフェサービス、電子版の雑誌・新聞の新規サービスを開始する。
- ③ 35周年記念イベントの開催により、市民の身近な図書館を目指す。また、読書の通帳サービスを開始し、小学生に無料配布することにより、児童の読書推進を目指す。
- ④ 電子図書館促進イベントを積極的に行い、非来館の図書館サービスを提供し、おうち時間の充実支援を行う。
- ⑤ 学校レファレンス配送など学校支援を強化すると共に、出前講座を実施し、児童・生徒への読書活動推進に努める。また、各学童保育ルームへの定期配送などを通して連携を強化する。
- ⑥ 「こんな本だよ」(中高生向け)を新規作成し配布することにより、中高生の読書啓発を図っていく。
- ⑦ 市役所との連携強化。コラボレーション展示等を実施し、市民への啓発を図る。
- ⑧ 市内各コミュニティセンター図書室との業務連携を強化する。

4. 沿革

- 昭和60年度 7月 龍ヶ崎市立中央図書館着工
3月 龍ヶ崎市立中央図書館建設工事完了
- 昭和61年度 7月 龍ヶ崎市立中央図書館オープン(1日)
7月 開館記念講演会開催「トットちゃんとアフリカと」(講師 黒柳徹子氏)
- 昭和62年度 5月 市民文芸セミナー開講(古典・俳句・短歌)各10回
5月 世界の絵本展開催
11月 文化講演会「母の肖像」(講師 三浦哲郎氏)
11月 市民文学散歩開始「伊藤左千夫文学散歩」千葉県成東町周辺(講師 木村修康氏)
12月 おはなし会開始(絵本等の読み聞かせ)月2回
3月 文化講演会「昔の学生と読書」(講師 松本達郎氏)
- 平成63年度 9月 第1回秋季読書研修会「島崎藤村の世界」岐阜県中津川市周辺
3月 文化講演会「女性にとっての愛…そして生きがい」(講師 林真理子氏)
- 平成元年度 5月 図書館まつり開始(映画会・外国絵本展示・大型紙芝居上演他)
1月 文化講演会「いきいき感動」(講師 小中陽太郎氏)
- 平成3年度 6月 コンピュータ・システムレベルアップ
7月 作品展「沢ゆき展」「短歌・俳句作品展」
11月 作品展「白井喬二遺品展」
1月 作品展「山崎勇峰書作展」「森田麦の秋展」
2月 文化講演会「想像力を子供たちに！」(講師 岸川悦子氏)
- 平成4年度 4月 図書館だより発行開始(毎月1回)
11月 文化講演会「小説の中の女たち」(講師 宮尾登美子氏)
- 平成5年度 12月 文化講演会「自作と女の優しさ」(講師 高橋治氏)
- 平成6年度 9月 文化講演会「自作を解剖する…」(講師 高村薫氏)
- 平成7年度 9月 文化講演会「世界・風景…光と影」(講師 辺見庸氏)
2月 文芸講演会「心の美を創造する」(講師 伊藤萌木氏)
- 平成8年度 6月 コンピュータ・システム更新(オフコンからパソコンへ)
7月 夏休みこどもセミナー開始「科学であそぼう」
- 平成9年度 9月 リサイクル BOOK 開始
11月 文化講演会「世界・風景…光と影と」Part2(講師 辺見庸氏)
- 平成10年度 10月 『牛山純一記念ライブラリー』オープン
2月 文化講演会「語らずに死ねるか！」(講師 内藤陳氏)

- 平成11年度 6月 牛山純一記念ライブラリー・特選ドキュメンタリー映画会開始(毎月1回)
3月 文化講演会「歴史における虚と実～自作の視点から」(講師 井沢元彦氏)
- 平成12年度 3月 文化講演会「情報を疑う方法」(講師 服部真澄氏)
- 平成13年度 7月 コンピュータ・システムレベルアップ
7月 夏休み期間中, 開館時間を延長(開館時間30分繰上げ～平成22年度)
3月 文化講演会「女が一線を越える時」(講師 桐野夏生氏)
- 平成14年度 3月 文化講演会「北の炎」(講師 高橋克彦氏)
- 平成15年度 4月 水・木曜日の開館時間延長(平日の場合のみ午後7時まで)
4月 牛久市・利根町との相互利用開始
- 平成17年度 5月 こども読書週間イベント開始
- 平成18年度 4月 平日, 開館時間を午後7時まで延長
5月 ブックスタート事業開始
7月 コンピュータ・システムレベルアップ
2月 図書館資料インターネット予約開始
- 平成24年度 7月 コンピュータ・システムレベルアップ
7月 YAコーナー設置
- 平成26年度 11月 むいぐるみのおとまり会開始
- 平成27年度 4月 指定管理者制度導入
4月 開館日拡大(年間341日)
開館時間延長(午後7時半まで)
4月 ナクソス・ミュージックライブラリー利用開始
4月 オンラインデータベース利用開始(日経テレコン21・ヨミダス歴史館)
4月 電子書籍閲覧端末(iPad)館内貸出開始
5月 子ども版図書館だより「シグナス」発行開始(年4回)
5月 kumori ポスト設置
6月 オンラインデータベース利用開始(茨城新聞データベース)
6月 図書館ブログ・ツイッター開始
7月 電子図書館開始
11月 子ども司書講座開始
2月 文化講演会「なんにもないところからみんなを幸せにする方法」(講師 のぶみ氏)
- 平成28年度 4月 板橋ボローニャ子ども絵本館との提携による絵本展示開始
8月 読書感想文講習会開始
8月 朗読会開始

- 9月 大人のためのおはなし会開始
- 11月 うちどくパック貸出開始
- 11月 電子図書館促進イベント開始
- 11月 ブックスタートボランティア研修会開始
- 2月 文化講演会「夏井いつきの句会ライブ～あなたも今日から俳人です～」
- 平成29年度 5月 学校よみきかせボランティアのための研修講座(初心者向け)開始
- 6月 赤ちゃんタイム開始
- 7月 コンピュータ・システムレベルアップ
- 10月 龍ヶ崎市立中央図書館PR紙「おいでよ！龍ヶ崎の図書館」発行開始(年1回)
- 10月 つぼみ園への団体貸出搬送開始
- 10月 新着リスト作成・学校等への配布(児童書)
- 2月 文化講演会「辻村 深月トークショー 読むこと, 書くことの幸せ」
- 3月 プレパパ・プレママ用絵本リスト配布開始
- 平成30年度 7月 赤ちゃんタイムイベント開始
- 7月 中央図書館出前講座開始
- 10月 秋の読書週間イベント開始
- 11月 累計貸出冊数一千万冊達成記念イベント開催
- 2月 文化講演会「頭は本の読み方で磨かれる」(講師 茂木健一郎氏)
- 令和元年度 7月 親子で学ぶプログラミング講座開始
- 8月 終戦記念日特別企画開始
- 9月 悲しむ命ゼロをめざして(動物愛護週間イベント)開始
- 1月 1階和室改修
- 1月 福ブック開始
- 2月 文化講演会「やわらかい頭の作り方ーメタ思考で視野を広げようー」(講師 細谷 功氏)
- 令和2年度 7月 おまかせ便(学童保育ルーム配送)開始
- 7月 学校図書館セレクト便(小中学校配送)開始
- 1月 マナーブック作成
- 1月 児童図書おたより「こんな本だよ」発行

5. 施設の概要

(1) 本館：龍ヶ崎市立中央図書館

所在地 龍ヶ崎市馴馬町2630番地

TEL 0297-64-2202

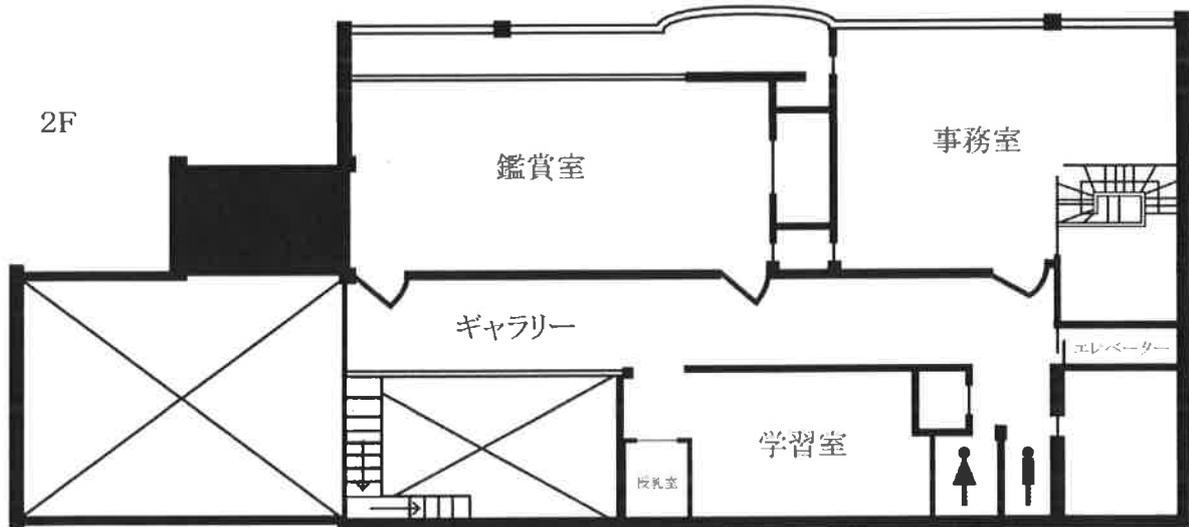
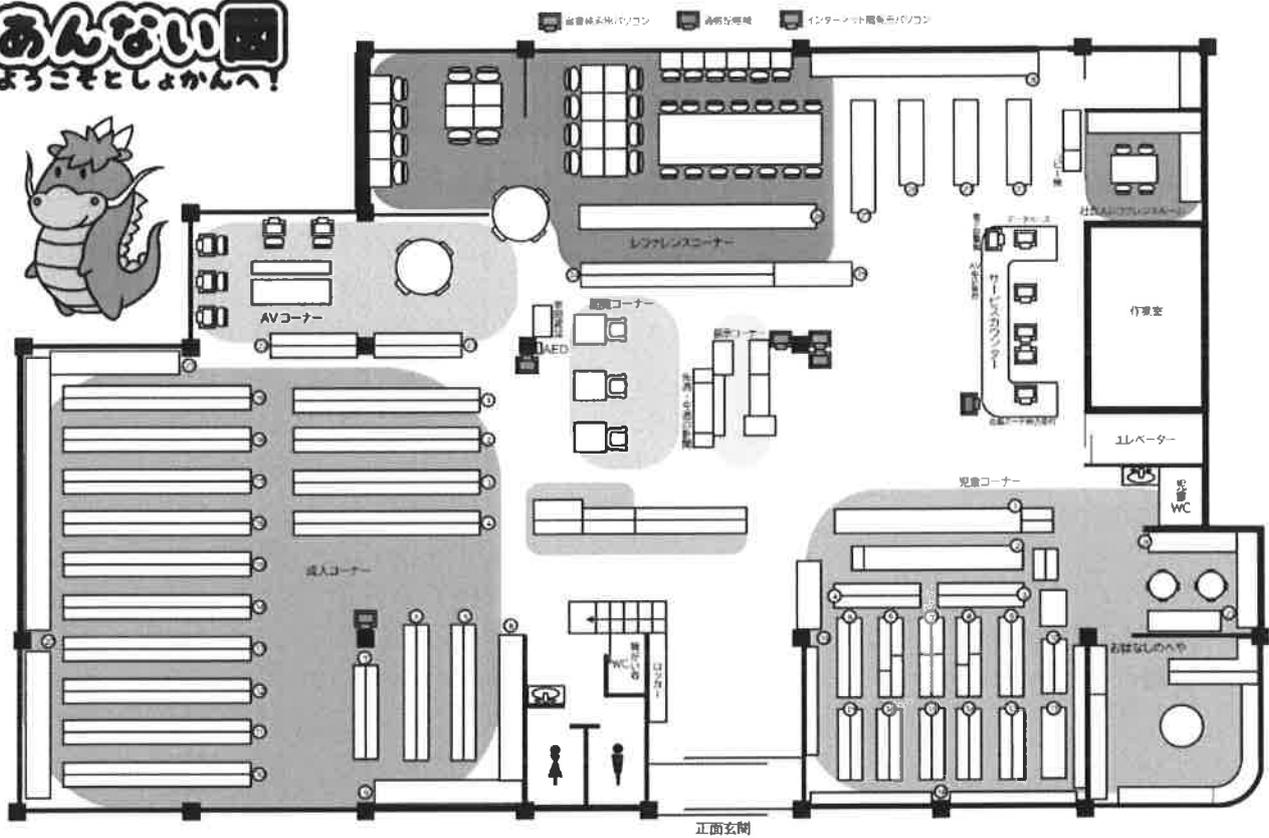
FAX 0297-64-6239

<https://tosyo.city.ryugasaki.ibaraki.jp/>

建築概要

- 敷地面積 3,553.12㎡
- 建設規模 鉄筋コンクリート・地上2階
- 建築面積 1,099㎡
- 延床面積 1,643㎡
- 開館 昭和61年7月1日





延床面積 (㎡)

1 F

- ・ 一般開架室.....243.9
- ・ 児童開架室.....153.9
- ・ AVコーナー.....51.2
- ・ レファレンスコーナー.....128
- ・ ブラウジング.....231.5
- ・ 対面朗読室.....8.5
- ・ 玄関ホール.....29.6
- ・ 社会人レファレンスルーム.....14.6
- ・ 書庫.....39.2
- ・ 車庫.....60.4

2 F

- ・ 鑑賞室.....138.5
- ・ 展示ギャラリー.....105.6
- ・ 授乳室・学習室.....36.5
- ・ 事務室.....85.1
- ・ 機械室.....84.1

その他.....232.4

合計 1,643㎡

(2)コミュニティセンター図書室

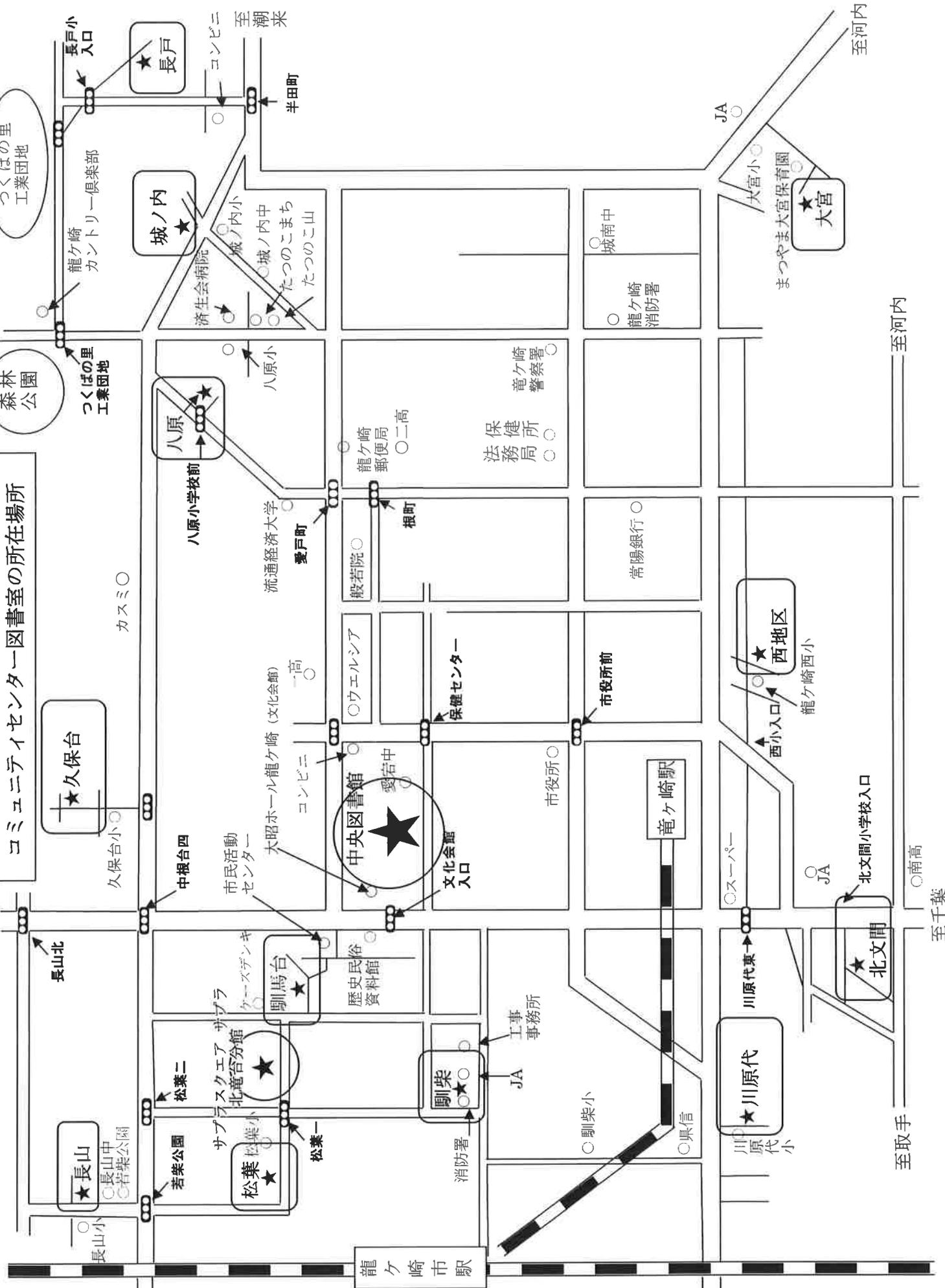
市内コミュニティセンター図書室をサービスポイントとして、予約資料を週4回搬送し、コミュニティセンターと協力しながら迅速な資料提供を行っています。

	所在地	TEL
松葉コミュニティセンター	龍ヶ崎市松葉5-1	0297-66-7307
長戸コミュニティセンター	龍ヶ崎市高作町162-9	0297-64-8193
北文間コミュニティセンター	龍ヶ崎市長沖町813	0297-64-8249
大宮コミュニティセンター	龍ヶ崎市大徳町4901	0297-64-8149
馴染コミュニティセンター	龍ヶ崎市馴染町21-1	0297-66-7214
長山コミュニティセンター	龍ヶ崎市長山3-13-1	0297-66-7285
川原代コミュニティセンター	龍ヶ崎市川原代町1665	0297-66-7263
久保台コミュニティセンター	龍ヶ崎市久保台4-1-12	0297-65-4788
馴染台コミュニティセンター	龍ヶ崎市平台5-12-3	0297-65-4040
八原コミュニティセンター	龍ヶ崎市藤ヶ丘1-21-14	0297-64-8246
龍ヶ崎西コミュニティセンター	龍ヶ崎市8897-1	0297-64-0624
城ノ内コミュニティセンター	龍ヶ崎市白羽1-5-2	0297-62-3222

※北文間コミュニティセンターは、図書の返却・検索・予約・予約図書の受け取りのみ
長戸コミュニティセンターおよび川原代コミュニティセンターに図書室はありません。
(予約図書の受け取りと返却のみ)



コミュニティセンター図書室の所在場所



6. 図書館決算・予算

(1)令和2年度 収支実績

①龍ヶ崎市立中央図書館

(単位:円,税込)

科目		令和2年度 計画	令和2年度 実績	比較	備考
収 入	指定管理料	93,197,000	93,197,000	0	
	事業収入	100,000	27,620	▲ 72,380	コピー料金
	合計	93,297,000	93,224,620	▲ 72,380	

科目		令和2年度 計画	令和2年度 実績	比較	備考	
支	人件費					
	職員人件費	39,062,000	42,338,323	3,276,323		
	通勤費	1,200,000	1,249,746	49,746		
	法定福利費	5,100,000	5,181,741	81,741		
	需用費	図書購入費	18,900,000	5,609,517	▲ 13,290,483	
		書籍	13,807,000	13,383,597	▲ 423,403	7,190冊
		加除資料	760,000	854,833	94,833	24タイトル
		電子書籍	2,000,000	2,007,920	7,920	625タイトル(内84タイトルは寄贈)
		視聴覚資料	300,000	566,584	266,584	128タイトル
		雑誌	1,426,000	1,526,780	100,780	127誌
		新聞	607,000	653,400	46,400	16紙
		データベース使用料	1,013,100	974,600	▲ 38,500	ナクスミュージックライブラリー、日経テレコン21、ヨミダス歴史館、茨城新聞データベース
		光熱水費	4,291,000	3,124,154	▲ 1,166,846	
		修繕費	500,000	742,145	242,145	受付カウンター照明、消防感知器、排煙ホバレーター、中型吸収冷温水機他
	消耗品	1,276,000	1,607,496	331,496	事務関係消耗品、図書関連消耗品等	
	燃料費	60,000	160,861	100,861	車両燃料代	
	役務費	通信運搬費	2,015,800	1,814,567	▲ 201,233	インターネット回線、電話回線使用料、郵送料等
		保険料	206,000	183,127	▲ 22,873	損害賠償保険、車両保険
	委託料	図書関連委託料	2,180,000	1,689,325	▲ 490,675	マーク代、図書装備代
設備保守関連委託料		3,489,560	3,974,176	484,616	清掃、警備、空調保守点検、エレベータ保守点検等	
出	使用料及び賃借料	852,700	423,419	▲ 429,281	印刷機、コピー機、図書館車両	
	備品購入費	4,837,000	1,070,652	▲ 3,766,348	PC、ベルトパーテーション、空気清浄機、サーマルカメラ	
	負担金補助及び交付金	4,625,000	5,167,926	542,926	日本図書館協会、茨城県図書館協会	
事業費	主催事業に係る報償費	400,000	0	▲ 400,000	文芸セミナー講師謝礼、文化講演会講師謝礼等	
	ブックスタート図書購入費	900,000	739,420	▲ 160,580	ブックスタート図書購入費(2冊)、手さげ購入費	
	企画展等にかかる経費	30,000	0	▲ 30,000	展示用消耗品等	
	その他主催事業経費	70,000	95,210	25,210	ポスター印刷代、講師交通費、イベント用消耗品費等	
	その他(新規事業費)	150,000	440,000	290,000	読書の記録(通帳記帳機)	
管理費等	2,138,840	3,254,618	1,115,778	営業所経費等		
合計	93,297,000	93,224,620				

②教育委員会文化・生涯学習課

(単位:円,税込)

科目		令和2年度 予算額	令和2年度 決算額	比較	備考
図書館管理運営費	報酬	161,000	149,600	▲ 11,400	市図書館協議会、市子ども読書活動推進委員会委員報酬
	需用費	7,000	6,212	▲ 788	消耗品
	役務費	12,000	0	▲ 12,000	通信運搬費
	委託料	93,197,000	93,197,000	0	指定管理料
	使用料及び賃借料	8,789,000	8,788,176	▲ 824	図書館システム利用料
	工事請負費	21,130,000	16,121,000	▲ 5,009,000	防水改修工事(屋上)、書庫空調更新工事
	負担金	38,000	36,820	▲ 1,180	茨城県視聴覚教育振興会
	合計	123,334,000	118,298,808	▲ 5,035,192	4,129,000円をR3へ繰越

③教育委員会文化・生涯学習課 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策費

(単位:円,税込)

科目		令和2年度 決算額	備考
新型コロナウイルス感染症拡大予防対策費	需用費	29,129,922	電子書籍購入
	委託料	110,000	図書館システム予約設定変更
	工事請負費	7,568,000	全額R3へ繰越 2階和室改修工事
	備品購入費	943,800	書籍消毒機械、非接触式検温機
		5,178,000	全額R3へ繰越 2階閲覧机等施設備品
合計	30,183,722	繰越額除く	

(2)令和3年度収支計画

①龍ヶ崎市立中央図書館(指定管理者)

科目		予算額
収入	指定管理料	94,167
	事業収入 コピー料金	40
	合計	94,207

(単位:千円,税込)

科目		予算額	備考
人件費	職員人件費	42,000	
	通勤費	1,212	
	法定福利費	5,300	
需要費	図書購入費	18,900	
	書籍	13,410	7,000冊
	加除資料	900	24タイトル
	電子書籍	2,000	1,000タイトル
	視聴覚資料	550	CD 80タイトル, DVD 25タイトル
	雑誌	1,430	127誌
	新聞	610	16紙
	データベース使用料	840	ナクスミュージックライブラリー,日経テレコン21,ヨミダス歴史館,茨城新聞データベース
	光熱水費	4,300	
	修理費(修繕費)	500	
	消耗品	1,190	事務関係消耗品,図書館連消耗品等
	燃料費	120	車両燃料代
	役務費	通信運搬費	2,110
保険料		265	損害賠償保険,車両保険,ボランティア保険
委託料	図書関連	2,186	マーク代,図書装備代
	施設保守関連	3,698	清掃,警備,空調保守点検,エレベータ保守点検等
使用料及び賃借料		720	印刷機,コピー機,図書館車両,パソコン
備品購入費		874	
負担金補助及び交付金		62	日本図書館協会,茨城県図書館協会
租税公課		4,851	未払消費税
事業費	図書館主催事業に係る報償費	470	文芸セミナー講師謝礼,文化講演会講師謝礼等
	ブックスタート事業費	800	ブックスタート図書購入費,手さげ
	企画展等事業費	30	展示用消耗品等
	その他主催事業経費	70	ポスター印刷代,講師交通費,イベント用消耗品費等
	その他	150	電子図書館促進事業等
小計 B		90,648	
管理費等		3,559	営業所経費等
合計		94,207	

②教育委員会文化・生涯学習課

(単位:千円,税込)

科目		令和3年度予算額(当初)	備考
図書管理運営費	報酬	161	市図書館協議会,市子ども読書活動推進委員会委員報酬
	役務費	46	通信運搬費
	委託料	94,167	指定管理料
	使用料及び賃借料	8,789	図書館システム利用料
	工事請負費	1,001	PAS交換工事
	負担金	37	茨城県視聴覚教育振興会
	小計	104,201	
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策費	工事請負費	7,568	2階和室改修工事
	備品購入費	5,178	2階閲覧机等備品
	小計	12,746	
合計		221,148	

7. 利用サービス



(1) 開館時間及び休館日

①中央図書館

- 開館時間 ・ 午前9時30分～午後7時30分※12月31日は午後5時まで
- 休館日 ・ 毎月 第2月曜日(ただし祝日のときはその翌日)
・ 特別資料整理期間(年1回・10日以内)
・ 年始(1月1日～1月3日)

(2) 利用の手引き

①貸出サービス

- はじめて本をかりるとき
 - ・利用申込書に必要事項を記入いただくと、「図書館会員カード」を発行いたします。年齢に制限はありません。(無料)
 - ・「図書館会員カード」を作成できる方
 - 龍ヶ崎市内にお住まいの方
 - 龍ヶ崎市内に通勤・通学されている方(有効期限卒業年度末まで)
 - 牛久市・利根町にお住まいの方(有効期限1年間)
 - ・住所・氏名が確認できるもの(運転免許証・保険証など)が必要です。
 - ・「図書館会員カード」は中央図書館・北竜台分館・コミュニティセンター図書室で共通に使えます。
- 借りられる冊数

区分	個人		個人 (65歳以上の方・ 体の不自由な方)		団体 (50人未満の団体)	団体 (50人以上の団体)
	貸出冊数	8点		10点		100冊
CD		カセット テープ	CD	カセット テープ		
4点		4点	4点	4点		
貸出期間	15日間		22日間		60日間	

※団体利用者の貸出・返却は、中央図書館でのご利用となります。

②その他のサービス

● 館内でのサービス

本の予約・リクエスト	読みたい本がない時は、カウンターの係員にたずねてください。貸出中のものは予約できます。所蔵していない場合は「リクエストカード」に記入して下さい。また県内公共図書館や国立国会図書館からも借りることができます。
読書などの相談	調べたいこと、読みたい本のこと、子どもの本に関する相談などに応じています。
レファレンスサービス	辞典・事典・白書・統計・年鑑・新聞の縮刷版や龍ヶ崎市に関する資料等を揃えております。また、資料探しのお手伝いをいたします。ご相談ください。
障がいのある方へのサービス	お体が不自由で図書館利用に支障がある方のために、大活字本・朗読CD・車椅子などをご用意しています。また、所蔵資料であれば無料の郵送サービス等も行っています。郵送により貸出を希望される方は中央図書館カウンターで、郵送利用登録をしてください。
ビデオコーナーの利用	カウンターでお申込みください。アニメ・洋画・邦画・ドキュメンタリーなど、いろいろなジャンルの作品が揃えてあります。また、『牛山純一ライブラリー』では、わが国のテレビドキュメンタリーの草分け的存在である、故牛山純一氏の『すばらしい世界旅行』を始めとする映像作品（ビデオテープ・DVD）が鑑賞できます。
OPAC(蔵書検索システム)	中央館、北竜台分館にて自分で本の検索をすることができます。事前にパスワードを登録し、ご自宅のパソコン等から所蔵資料の予約や現在借りている資料、予約中の資料を確認することができます。また、借りている資料の貸出延長もできます。
コピーサービス	図書館の所蔵資料に限り、著作権の範囲内で有料でコピーサービスを行っています。(モノクロ:10円/枚 カラー:30円/枚)
オンラインデータベース	日経テレコン21・ヨミダス歴史館・茨城新聞データベースがご利用できます。プリントアウト可(有料10円/枚)

● Web サービス

インターネット予約	事前にパスワードを登録し、ご自宅のパソコン等から所蔵資料の予約や現在借りている資料、予約中の資料を確認することができます。また、借りている資料の貸出延長もできます。
新着案内配信サービス	パスワードを登録し、マイページをお使いの方は希望するテーマを登録すると、テーマに関連する新着図書をメールでお知らせします。
ナクソス・ミュージック・ライブラリー	クラシックを中心とした200万曲以上の音楽を無料で聴くことができます。初回ログインから15日間、ご利用いただけます。
電子図書館	お手持ちのパソコン・タブレット端末・スマートフォンで電子書籍を借りて読むことができます。 登録には図書館会員カードと住所・氏名が確認できるもの(運転免許証・保険証など)をお持ちください。

ID・パス

左記マークの表示があるサービスは、図書館会員カードをお持ちの方のみとなります。利用申込時に配布されたユーザーIDとパスワードでログインしてください。

8. 主催事業（令和2年度）

（子ども読書推進活動事業）

おはなし会（計5回）【4月～10月中止】	
期 日：毎月第2土曜日：0歳～対象，第4土曜日：3歳～対象	
場 所：おはなしのへや	
参加人数：延べ23人	
内 容：子どもを対象に，ストーリーテリングや絵本のよみきかせなどを行い，楽しみながら本や読書に親しむ環境を提供	
こぐまちゃんのおはなし会（計4回）【4月～10月中止】	
期 日：毎月1回（火曜日）	0～4歳児対象
場 所：おはなしのへや	
参加人数：延べ21人	
内 容：0～4才児を対象に，絵本・紙芝居のよみきかせやパネルシアターなどを開催	
赤ちゃんタイム【中止】	
開催予定日：毎月1回（火曜日）	
内 容：「こぐまちゃんのおはなし会」開催後に，赤ちゃんとお母さんが気兼ねなく図書館利用する時間として1時間程度おはなしの部屋を開放	
赤ちゃんタイムイベント【中止】	
開催予定日：6月9日（火）・11月10日（火）	
たつの子おはなしタイム（計3回）【4月～10月中止】	
期 日：毎月1回第2土曜日	小学生対象
場 所：小会議室（和室）	
参加人数：延べ5人	
内 容：小学生を対象に，ストーリーテリングや絵本のよみきかせなどを開催	
ブックスタート事業（市健康増進課との共同事業）【4月～7月中止分は6～7か月検診等に振替】	
期 日：毎月2回	
場 所：市保健センター	
参加人数：357人	
内 容：毎月2回，保健センターで行われる，3～4か月児健康診査時に赤ちゃんと保護者を対象に，ボランティアが一組ごとに絵本のよみきかせをおこない，絵本2冊と手さげ袋をプレゼント	
こどもの読書週間イベント【中止】	
内 容：こどもの読書週間にあわせて，児童向けの企画展示やおはなし会・参加型イベントを開催	
企画展示 『東京オリンピックパラリンピック』	開催予定日：4月25日（土）～5月31日（日） 内 容：「東京オリンピック・パラリンピック」をテーマに，児童書を中心に展示
	

読書手帳スタンプラリー！	開催予定日:4月25日(土)～5月31日(日) 内 容:「読書手帳」を使ったスタンプラリー。本を10冊借りるたびにプレゼントを贈呈		
花いっぱい読書の木をつくろう	開催予定日:4月25日(土)～5月31日(日) 内 容:葉っぱの形の用紙に簡単な感想を記入してもらい、新刊コーナー向かいに展示		
スペシャルおはなし会	開催予定日:4月25日(土) 内 容:2歳以上向け、おみやげ付のおはなし会		
リサイクルブック(児童書)	開催予定日:4月26日(日) 内 容:図書館で使用なくなった児童書を市民に無料で提供		
ブックカバーをつくろう	開催予定日:5月2日(土)		
自分だけのおまもりをつくろう	開催予定日:5月5日(火)	▲花いっぱい読書の木をつくろう	
読書感想文の書き方講座【中止】			
開催予定日:8月 内 容:小学校1・2年生を対象に、講師を招き、読書感想文の書き方講座を開催			
親子で学ぶプログラミング講座【中止】			
開催予定日:8月2日(日)			
ぬいぐるみのおとまり会【中止】			
【第1回】 開催予定日:7月26日(日)～8月1日(土)			
【第2回】 開催予定日:11月15日(日)～11月21日(日) 内 容:おはなし会に参加した子どもが持参したぬいぐるみを預かり、夜の図書館内でぬいぐるみが過ごす写真を使用したオリジナル絵本を作成しプレゼント			
中央図書館出前講座			
内 容:学校・学童保育ルームなどに出向いて、おはなし会などの出前講座を実施			
中学校			
学校名	期日	場所	参加人数
中根台中学校	9月7日(月)	3年生4クラス	139人
愛宕中学校	11月18日(水)	1年生1クラス	36人
	11月25日(水)	1年生1クラス	33人
夏休み子どもセミナー【中止】			
開催予定日:8月 内 容:夏休み期間、小学生を対象に科学をテーマとしたセミナーを開催			
自由研究特別展示コラボレーションイベント【中止】			
開催予定日:8月 内 容:夏休み自由研究をテーマにした展示の中から実験教室を開催			
子ども映画会【新規】【中止】			
開催予定日:10月17日(土)			
開催予定日:11月8日(日)			

クリスマスイベント【中止】	
開催予定日:12月6日(日)	
子ども司書講座【中止】	
【第1回】 開催予定日:12月19日(土)~1月23日(土)	
【第2回】 開催予定日:2月27日(土)~3月27日(土)	
内 容:図書館について楽しく学び、読書と図書館に興味がある子どもたち(小学3~6年生)を対象に、司書講座を開催。修了者には「子ども司書認定証」を授与	
学童保育ルーム配送(おまかせ便)【新規】	
期 日:7月7日(火)~(随時)	
内 容:配送を希望する学童保育ルームに、図書館員が選んだ本(50冊)を2か月に1度配送	
学校支援事業	
内 容:小中学校へ本の配送などの学校支援を行う	
学校配送(学校図書館セレクト便)【新規】	
期 日:7月13日(月)~(随時)	
場 所:各小中学校	
学校司書講習会	
期 日:8月6日(木)	
場 所:馴柴小学校	
内 容:「龍ヶ崎・牛久の昔話」のおはなし会	
参加人数:17人	
つぼみ園(障がい児通所支援事業所)への本の配送	
期 日:毎月1回 70冊	
場 所:つぼみ園	
子ども向け図書館だより『シグナス』発行【3回中止】	
期 日:年4回	
内 容:おすすめ本やイベント情報を載せた子ども向けのおたより	
子育て支援情報コーナーの設置【新規】	
期 日:4月~	
場 所:おはなしのへや	
内 容:子育てに必要な情報(チラシ・パンフレット)や図書館資料を展示	

児童図書おたより「こんな本だよ」【新規】	
期 日:1月発行 内 容:春と秋の読書週間イベントで集めた「読書の木」の感想を紹介	
生徒作品展示(手作り絵本) 中根台中学校(3年生)	
期 日:2月1日(月)～2月28日(日) 場 所:1階展示コーナー 内 容:図書館の出前講座「乳幼児向けの絵本講座」で完成した生徒の作品を展示。	 

(生涯学習支援事業)

牛山純一ドキュメンタリー上映会(計1回)	
期 日:4月より毎月1回【4月～2月中止】 場 所:鑑賞室 参加人数:延べ3人 内 容:龍ヶ崎市で青年時代を過ごし、映像の世界にドキュメンタリー分野を確立した世界的プロデューサー故牛山純一氏から寄贈された作品の上映会を開催	
市民文芸セミナー【中止】	
内 容:専門の講師を招き、俳句・川柳講座等の文芸セミナーを開講	
俳句講座	開催予定日:4月～3月
川柳講座	開催予定日:4月～3月
リサイクルブック【中止】	
5月30日(土) 9月19日(土) 11月28日(土) 1月30日(日) 3月27日(土)	内 容:図書館の蔵書で除籍した資料をリサイクルブックとして無償で提供
子育て世代向けイベント【新規】【中止】	
「おこづかい」が子どもの人生を変える	
開催予定日:4月18日(土)	
しからない子育て	
開催予定日:11月29日(日)	
大人のためのおはなし会【中止】	
6月4日(木) 8月19日(水) 12月5日(土)	内 容:「龍ヶ崎市おはなしの会」の協力により、おはなし会を開催
大人のための生涯学習講座【新規】【中止】	
御朱印帳をつくろう	
開催予定日:6月28日(日)	

みんなの相続		
開催予定日:9月12日(土)		
生活設計セミナー		
開催予定日:3月20日(日)		
電子図書館イベント【中止】		
開催予定日:8月8日(土)		
朗読会【中止】		
内 容:「龍ヶ崎朗読の会」の協力により、朗読会を開催。		
終戦記念日特別企画 『平和について考える』【中止】		
開催予定日:8月15日(木)		
図書館まつりイベント【中止】		
内 容:スペシャルおはなし会や文芸セミナー作品展などを開催(年1回10月)		
セミナー受講生等作品展(俳句・川柳・短歌)		
開催予定日:10月17日(土)~10月18日(日)		
スペシャルおはなし会		
開催予定日:10月18日(日)		
2020年度龍ヶ崎市読書会連合会研修 『袋田の滝・旧上岡小学校をたずねて』		
期 日:10月2日(金)		
場 所:茨城県久慈郡大子町		
参加人数:15人		
秋の読書週間イベント		
内 容:龍ヶ崎市教育月間にあわせて、児童向けの企画展示やおはなし会・参加型イベントを実施		
みんなで作ろう読書の木	期 日:11月1日(日)~11月30日(月) 場 所:1F展示スペース 参加人数:23人 内 容:葉っぱの形の用紙に簡単な感想を記入してもらい、新刊コーナー向かいに掲示	 <p>お問い合わせ: 龍ヶ崎市立中央図書館 (0297-64-2202)</p>
家読キャンペーン	期 日:11月1日(日)~11月30日(月) 参加人数:5人 内 容:期間中に家読に参加いただいた方に楽しいプレゼント	
ハロウィンのお面をつくろう	開催予定日:10月31日(土)【中止】 内 容:ハロウィンのおめんを作成おめんをつけ、1階カウンターで「トリック オア トリート」と言うとお菓子をプレゼント	
POP作り【新規】	開催予定日:11月1日(日)【中止】	
中国語できくおはなし会	開催予定日:11月3日(火)【中止】 内 容:中国語と日本語での絵本の読み聞かせ	 <p>▲みんなで作ろう読書の木</p>  <p>▲家読キャンペーン</p>

市民文学散歩【中止】	
11月6日(金) 11月13日(金)	内 容: 記念館や碑文・史跡など文学・歴史に関わる地域を訪ね、作者や作品の理解を深める
福ブック	
期 日: 1月4日(月) 場 所: 1階展示コーナー 参加人数: 50人 内 容: おすすめの本3冊とプレゼントをセットにして貸出。中身は開けてからのお楽しみ! 自分では選ばない、新たな本との出会い	
文化講演会 三浦 瑠麗氏 『私の考え』～地方と女性を通じて日本の可能性を考える～【中止】	
開催予定日: 2月6日(土)	内 容: 龍ヶ崎市読書会連合会・龍ヶ崎市教育委員会との共催で、著名な作家等を招き、講演会を開催
図書館概要『龍ヶ崎市の図書館』発行	
期 日: 年1回	
龍ヶ崎市立中央図書館PR紙 『おいでよ! 龍ヶ崎市の図書館』発行	
期 日: 年1回 内 容: 市民に図書館のことをもっと知ってもらうために、図書館で何ができるのかを紹介	
図書館だより発行	
期 日: 毎月1回	
図書館マナーブック発行【新規】	
期 日: 1月発行 内 容: みんなが気持ちよく図書館を使うために～大切な事項をまとめたリーフレット	

(ボランティア活動支援事業)

ボランティア研修	
学校よみきかせボランティアのための研修講座【中止】	
期 日: 5月17日(日)	※※資料配布で「ソーシャルディスタンスをとった環境での読み聞かせ資料」を配布して代替
ブックスタートボランティア講習会【中止】	
おはなしボランティア講習会【中止】	
おはなしボランティア新人講習会【中止】	
ブックスタート新人講習会【中止】	

9. 資料保有状況

(1) 図書資料冊数

種別	一般図書	児童図書	計
0 総記	3,629	757	4,386
1 哲学	6,056	649	6,705
2 歴史・地理	11,841	3,238	15,079
3 社会科学	18,664	3,505	22,169
4 自然科学	8,966	5,958	14,924
5 技術・工学	14,061	2,085	16,146
6 産業	4,714	1,250	5,964
7 芸術・体育	15,180	2,820	18,000
8 語学	1,851	976	2,827
9 文学	45,867	23,514	69,381
A 新書本	9,562	0	9,562
B 文庫本	12,615	0	12,615
L 点字本	141	0	141
C 紙芝居	0	1,678	1,678
E 絵本	0	31,085	31,085
R 参考図書	4,753	0	4,753
H 郷土資料	5,663	0	5,663
G 行政資料	1,491	0	1,491
F 付録	627	0	627
計(冊数)	165,681	77,515	243,196

(2) 視聴覚資料点数

種別	点数
カセットテープ	622
CD	4,660
DVD	83
VHD	407
VHS	2,040
茨城新聞CD-ROM	135
計(点数)	7,947

(3) 館別資料保有状況 (図書資料・視聴覚資料)

館名	冊数
中央図書館	175,805
松葉コミュニティセンター	12,651
長戸コミュニティセンター	0
大宮コミュニティセンター	5,737
北文間コミュニティセンター	0
馴染コミュニティセンター	14,042
長山コミュニティセンター	12,321
川原代コミュニティセンター	0
八原コミュニティセンター	7,361
久保台コミュニティセンター	7,296
龍ヶ崎西コミュニティセンター	5,679
馴染馬台コミュニティセンター	5,055
城ノ内コミュニティセンター	5,196
計	251,143

総計 251,143 冊

(雑誌を除く)



(4) 雑誌

(令和3年4月30日現在)

購入雑誌 123種・寄贈雑誌 44種

1	I/O	57	月刊基ワールド*	113	にちぎん〔寄贈〕
2	AERA	58	CYCLE SPORTS(サイクルスポーツ)	114	日経サイエンス
3	AERA with Kids	59	月刊サッカーマガジン	115	日経PC21
4	アニメージュ	60	THE 21	116	日経ビジネス
5	an・an	61	サライ〔長山コミュニティセンター所蔵〕	117	日経マネー
6	茨城教育〔寄贈〕	62	サンキュ！〔長山コミュニティセンター所蔵〕	118	日展ニュース〔寄贈〕
7	いばらきポートニュース〔寄贈〕	63	3分クッキング	119	日本の祭り〔寄贈〕
8	WiLL	64	JTB時刻表	120	News week(英語版)
9	うかたま	65	CDジャーナル	121	News week(日本版)
10	美しいキモノ	66	司法の窓〔寄贈〕	122	Newton
11	栄養と料理	67	シマネスク島根PR情報誌〔寄贈〕	123	俳句
12	週刊エコノミスト	68	NHK趣味の園芸	124	俳句界
13	SFマガジン	69	ジュリスト	125	Housing Tribune〔寄贈〕
14	ACe建設業界〔寄贈〕	70	将棋世界	126	母の友
15	ESSE〔松葉コミュニティセンター所蔵〕	71	小説新潮	127	月刊美術
16	エネルギーレビュー〔寄贈〕	72	小説すばる	128	ひばり〔寄贈〕
17	園芸ガイド	73	小説宝石	129	ひよこクラブ
18	大人のおしゃれ手帖	74	常陽藝文〔寄贈〕	130	婦人画報〔松葉コミュニティセンター所蔵〕
19	おとなの週末	75	書齋の窓〔寄贈〕	131	婦人公論
20	オール読物	76	新潮〔駒柴コミュニティセンター〕	132	婦人之友
21	オレンジページ	77	週刊新潮	133	月刊武道〔寄贈〕
22	音楽の友	78	月刊新聞ダイジェスト	134	BRUTUS
23	会社四季報	79	月刊スキーグラフィック	135	ふれあい茨城〔寄贈〕
24	会社四季報未上場会社版	80	NHKすてきにハンドメイド	136	PRESIDENT(プレジデント)
25	月刊かがくのとも	81	Sumai(住まいの設計)	137	文藝春秋
26	学燈〔寄贈〕	82	墨	138	週刊文春
27	CG(CAR GRAPHIC)	83	相撲	139	週刊ベースボール
28	Casa BRUTUS(カーサブルータス)	84	正論	140	へら鮎
29	かぞくのじかん	85	世界	141	ぼうさい〔寄贈〕
30	家庭画報	86	川柳マガジン	142	本郷〔寄贈〕
31	環境儀〔寄贈〕	87	壮快	143	本の雑誌
32	北関東防衛局広報〔寄贈〕	88	総務省〔寄贈〕	144	毎日が発見
33	キネマ旬報	89	育てる〔寄贈〕	145	MAMOR〔寄贈〕
34	NHKきょうの健康	90	TIME	146	丸(MARU)
35	NHKきょうの料理	91	ダ・ヴィンチ	147	ミステリマガジン
36	くらし塾きんゆう塾〔寄贈〕	92	月刊たくさんのふしぎ	148	水とともに〔寄贈〕
37	暮らしの手帖	93	旅の手帖	149	MILK CLUB〔寄贈〕
38	クロワッサン	94	食べもの文化	150	みんなの図書館
39	経済セミナー	95	たまごクラブ	151	Mundi〔寄贈〕
40	芸術新潮	96	短歌	152	MEN'S CLUB
41	健康365〔寄贈〕	97	地域づくり〔寄贈〕	153	MORE
42	現代の図書館〔寄贈〕	98	ちいさなかがくのとも	154	月刊MOE
43	航空ファン	99	小さな親切〔寄贈〕	155	モーターサイクリスト
44	高校生新聞〔寄贈〕	100	致知〔雑誌スポンサー〕	156	MODERN LIVING(モダンリビング)
45	広報〔寄贈〕	101	中央公論	157	mono(モノ・マガジン)
46	広報龍ヶ崎『りゅうほー』〔寄贈〕	102	鉄道ファン	158	やさしい畑
47	公募ガイド	103	月刊天文ガイド	159	山と溪谷
48	こどもとしょかん	104	道〔寄贈〕	160	ゆうゆう〔雑誌スポンサー〕
49	子供の科学	105	週刊東洋経済	161	UP〔寄贈〕
50	こどものとも	106	読書推進運動〔寄贈〕	162	ランナーズ
51	こどものとも 0.1.2.	107	特選街	163	レイクエコーだより〔寄贈〕
52	こどものとも 年少版	108	図書〔寄贈〕	164	歴史人
53	こどものとも 年中向き	109	図書館雑誌〔寄贈〕	165	わくわくライフいばらき〔寄贈〕
54	子どもの本棚	110	ナショナルジオグラフィック日本版	166	和楽
55	この本読んで！	111	波〔寄贈〕	167	
56	月刊GOLF DIGEST	112	Number(スポーツグラフィックナンバー)		

4誌は休刊の為受け入れ中止

(5)新聞

	新聞名	保存年限	備考
1	赤旗	1年	
2	朝日新聞	1年	
3	茨城新聞	1年	
4	官報	2年	
5	公明新聞	1年	
6	産経新聞	1年	
7	サンケイスポーツ	半年	
8	ジャパンタイムズ	1年	
9	常陽新聞	永年	1986年(昭和61年)7月～2013年(平成25年)8月 ※欠号あり
10	常陽新聞 タブloid版	永年	2014年(平成26年)2月～2017年(平成29年)3月
11	新しいばらき	永年	1986年(昭和61年)7月～2003年(平成15年)4月18日
12	東京新聞	1年	
13	日刊工業新聞	1年	
14	日経産業新聞	1年	
15	日本経済新聞	1年	
16	毎日新聞	1年	
17	読売新聞	1年	
18	朝日小学生新聞	1年	
19	読売中高生新聞	1年	

■ 縮刷版

	新聞名	保存年数	備考
1	朝日新聞 縮刷版	永年	1986年(昭和61年)7月～
2	茨城新聞 縮刷版	永年	1980年(昭和55年)4月～2002年(平成14年)6月 ※欠号あり
3	茨城新聞 縮刷版(CD-ROM)	永年	2002年(平成14年)7月～2014年(平成26年)3月
4	読売新聞 縮刷版	永年	1992年(平成4年)4月～

■ ミニコミ誌

	誌名	保存年数
1	エリート情報	半年
2	常陽リビング	半年
3	新婦人新聞	半年

■ 福島県の地方紙

	新聞名	保存年数
1	福島民報	—
2	福島民友	—

■ オンラインデータベース

		保存年数
1	日経テレコン21	—
2	ヨミダス歴史館	—
3	茨城新聞データベース	—

10. 利用状況

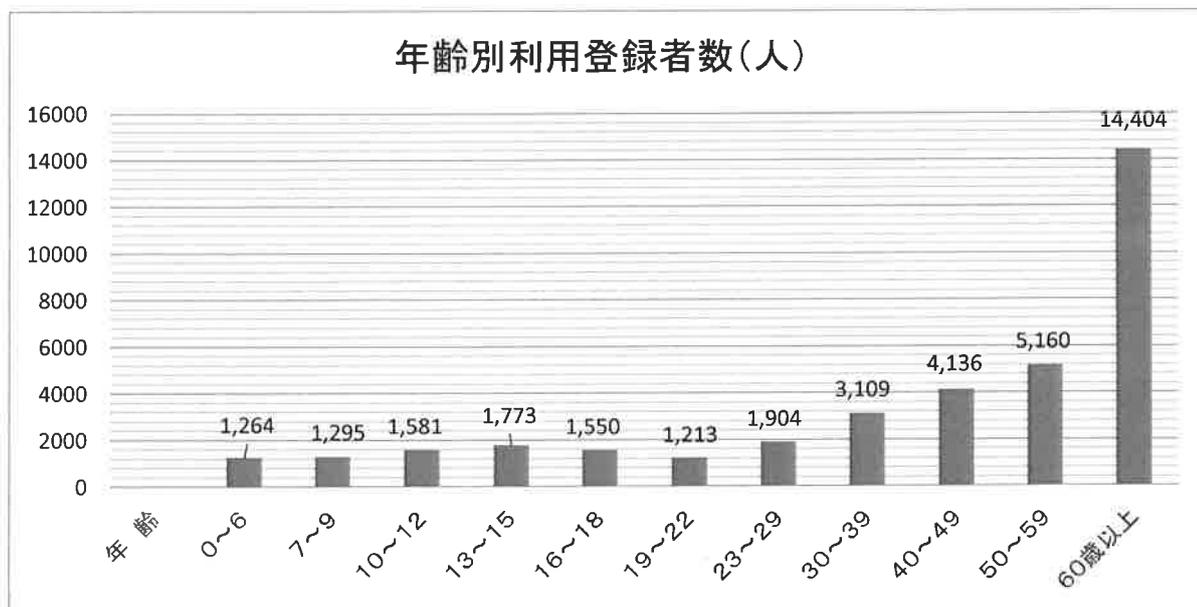
(1) 年齢別利用登録者数(単位:人)※3月31日現在

年齢	人数(人)
0～6	1,264
7～9	1,295
10～12	1,581
13～15	1,773
16～18	1,550
19～22	1,213
23～29	1,904
30～39	3,109
40～49	4,136
50～59	5,160
60歳以上	14,404
その他	104
計	37,493

(2) 入館者数(中央館のみ)

月	入館者数(人)
4	2,283
5	652
6	7,836
7	7,234
8	8,517
9	7,938
10	8,097
11	8,428
12	9,138
1	7,353
2	6,927
3	9,070
計	83,473

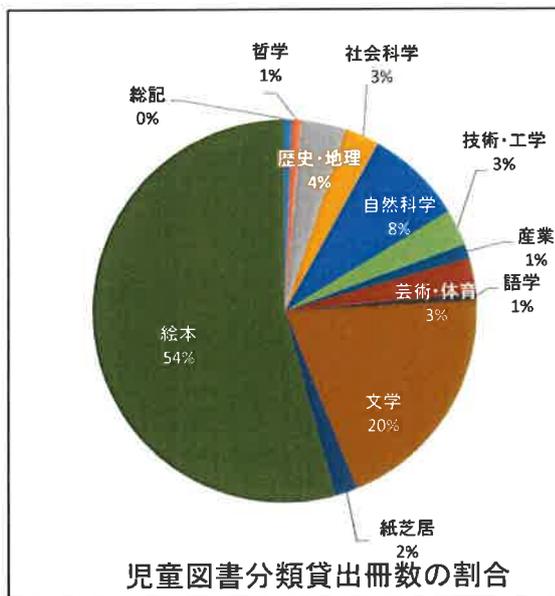
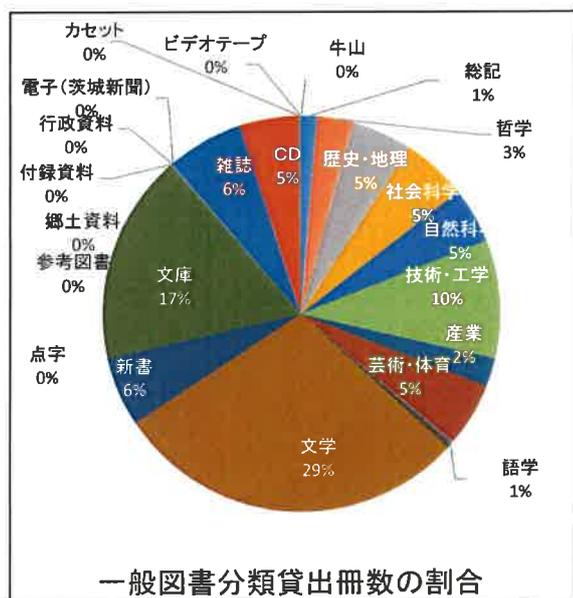
※その他は仮登録・ボランティア登録などの人数



(3) 分類別貸出冊数 (単位: 冊)

※団体貸出冊数を含む

種別	一般図書	児童図書	計
0 総記	2,211	453	2,664
1 哲学	4,972	588	5,560
2 歴史・地理	8,203	2,739	10,942
3 社会科学	8,878	2,106	10,984
4 自然科学	7,673	5,944	13,617
5 技術・工学	16,106	2,227	18,333
6 産業	3,910	874	4,784
7 芸術・体育	8,810	2,049	10,859
8 語学	1,006	526	1,532
9 文学	48,422	14,272	62,694
A 新書	9,495		9,495
B 文庫	28,904		28,904
L 点字	0		0
C 紙芝居		1,374	1,374
E 絵本		39,243	39,243
R 参考図書	39		39
H 郷土資料	12		12
G 行政資料	3		3
F 付録資料	306		306
S 電子(茨城新聞)	0		0
M 雑誌	10,352		10,352
D CD	8,120		8,120
Z カセット	176		176
H ビデオテープ	95		95
U 牛山	10		10
DV DVD	46		46
V ビデオディスク	3		3
計	167,752	72,395	240,147



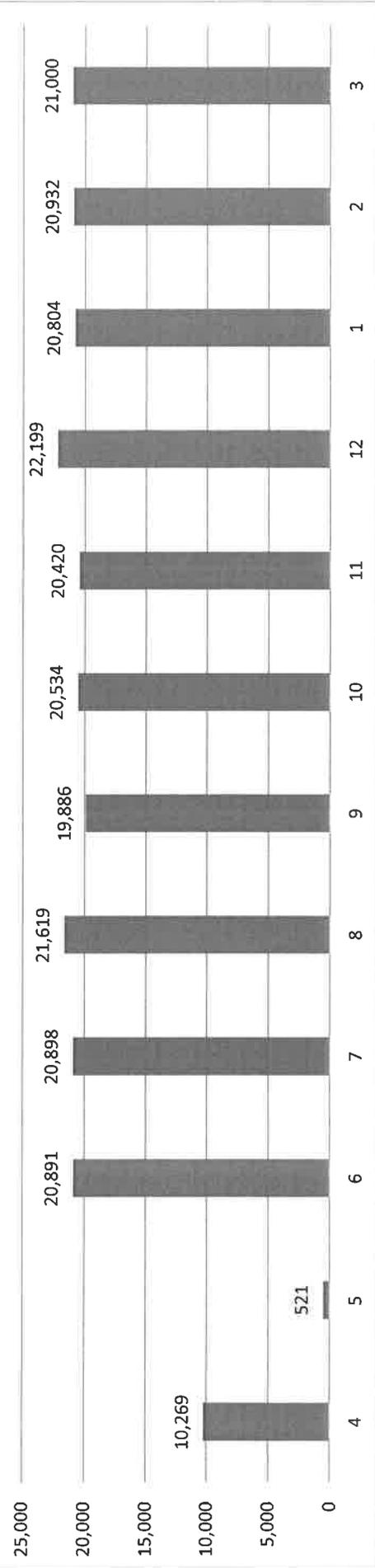
(4) 月別/館別貸出冊数

館名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
中央館	10,269	521	20,891	20,898	21,619	19,886	20,534	20,420	22,199	20,804	20,932	21,000	219,973
松葉	49	26	357	590	561	599	532	515	642	578	487	601	5,537
長戸	0	0	2	1	0	0	0	0	0	9	0	0	12
大宮	24	0	3	28	9	8	9	3	6	1	2	1	94
北文間	15	4	15	18	14	16	29	13	21	24	11	18	198
駒柴	32	39	270	294	473	334	382	405	334	328	244	434	3,569
長山	28	16	244	403	390	360	420	440	429	451	363	517	4,061
川原代	0	0	0	0	0	0	1	3	2	0	1	0	7
八原	33	25	125	213	211	234	328	257	246	252	240	226	2,390
久保台	7	4	139	143	169	204	188	158	205	154	131	185	1,687
龍ヶ崎西	7	3	29	65	43	47	39	27	49	30	42	53	434
駒馬台	16	17	73	78	96	150	150	149	149	150	145	198	1,371
城ノ内	11	2	29	49	51	124	114	131	107	66	47	83	814
計	10,491	657	22,177	22,780	23,636	21,962	22,726	22,521	24,389	22,847	22,645	23,316	240,147

総数240,147冊

(内: 団体貸出冊数 8,088冊)

月別中央館個人貸出冊数(冊)



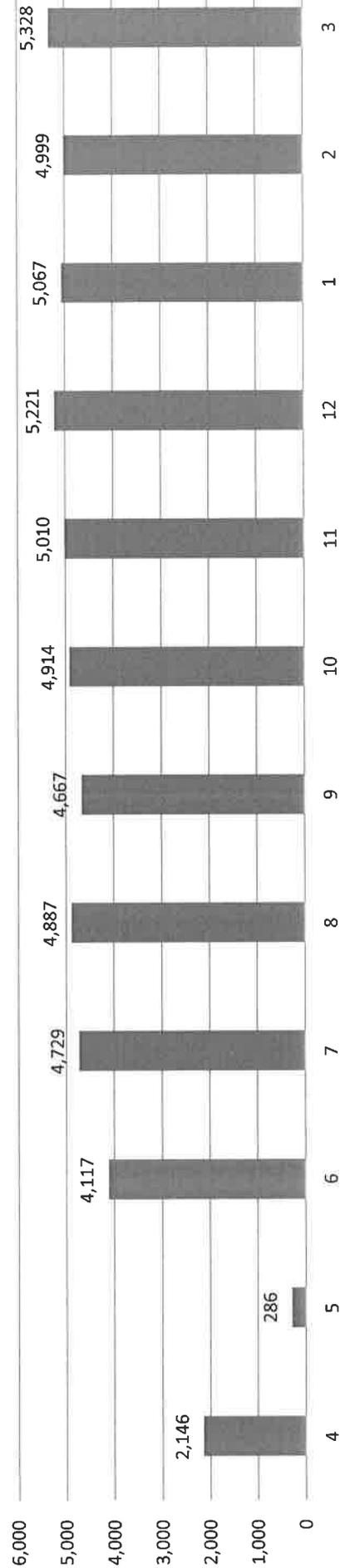
(5) 月別/館別利用者数

館名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
中央館	2,146	286	4,117	4,729	4,887	4,667	4,914	5,010	5,221	5,067	4,999	5,328	51,371
松葉	35	18	151	238	228	257	250	227	278	262	200	260	2,404
長戸	0	0	2	1	0	0	0	0	0	2	0	0	5
大宮	4	0	3	9	5	4	4	2	5	1	2	1	40
北文間	3	1	6	11	7	8	11	10	13	15	7	11	103
駒柴	22	14	107	121	155	137	155	154	133	144	117	161	1,420
長山	21	10	99	156	129	152	174	160	172	166	162	188	1,589
川原代	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	1	0	6
八原	15	11	53	67	94	74	109	79	78	101	98	77	856
久保台	4	3	47	75	63	70	88	64	81	66	51	71	683
龍ヶ崎西	4	2	22	36	26	34	26	21	31	15	21	27	265
駒馬台	9	9	27	41	36	48	61	50	60	63	56	78	538
城ノ内	6	2	19	33	19	31	26	40	40	36	27	34	313
計	2,269	356	4,653	5,517	5,649	5,482	5,819	5,819	6,114	5,938	5,741	6,236	59,593

総数59,593人

(内: 団体利用者数 817人)

月別中央館個人利用者数(冊)



(6) 予約冊数・リクエスト件数 (月/1人・1冊)

月	予約冊数(冊)	リクエスト件数(件)
4	1,197	37
5	483	5
6	2,151	114
7	2,133	105
8	2,041	74
9	2,234	87
10	2,465	96
11	2,576	101
12	2,744	94
1	2,737	88
2	2,980	100
3	2,793	113
計	26,534	1,014



(7) 複写サービス利用状況

月	枚数(枚)
4	0
5	0
6	254
7	119
8	191
9	325
10	227
11	176
12	309
1	72
2	231
3	402
計	2,306



(8) 図書館施設利用状況

月	鑑賞室	小会議室	ギャラリー
4月	0	0	0
5月	1	0	0
6月	1	0	0
7月	0	0	0
8月	0	0	0
9月	0	0	0
10月	1	1	0
11月	2	2	0
12月	3	1	0
1月	2	2	0
2月	0	0	0
3月	4	2	0
計	14	8	0

※鑑賞室:貸出利用のない日は学習スペースとして開放

R2年度はコロナウイルス感染拡大予防のため、開放日はなし

(9) 電子図書館利用状況 (平成27年7月より開始) 令和3年3月31日現在

	登録数(人)	受け入れ タイトル数(件)	ユニークユーザー数 (人)※1	貸出点数
令和2年度	425	14,088※2	1,001	6,040
総計	1,224	30,627	2,562	14,189

※1 月に貸出利用した人数(重複は除く)の年間合計数

※2 内13,463タイトルは教育委員会文化・生涯学習課経費より受け入れ



(10) ベストリーダー

①一般書

順位	タイトル	著者名	出版社	出版年
1	コンビニ人間	村田 沙耶香	文藝春秋	2016.7
2	沈黙のパレード	東野 圭吾	文藝春秋	2018.10
3	流人道中記 上下	浅田 次郎	中央公論新社	2020.3
4	九十歳。何がめでたい	佐藤 愛子	小学館	2016.8
5	祝祭と予感	恩田 陸	幻冬舎	2019.10
6	むかしむかしあるところに、死体がありました。	青柳 碧人	双葉社	2019.4
7	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社	2017.5
8	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社	2020.3
9	むらさきのスカートの女	今村 夏子	朝日新聞出版	2019.6
10	ツナグ想い人の心得	辻村 深月	新潮社	2019.10

②児童書

順位	タイトル	著者名	出版社	出版年
1	昆虫世界のサバイバル	洪 在徹	朝日新聞出版	2008.8
2	干潟のサバイバル	ゴムドリco.	朝日新聞出版	2011.10
3	極寒のサバイバル	洪 在徹	朝日新聞出版	2012.1
4	竜ヶ崎むかしばなし おべん草	吉田 征美	おべん草刊行委員会	1986
5	竜ヶ崎むかしばなし 牛になった小坊主	鈴木 草牛	竜ヶ崎青年会議所	1980
6	昆虫世界のサバイバル	洪 在徹	朝日新聞出版	2008.5
7	深海のサバイバル	ゴムドリco.	朝日新聞出版	2012.1
8	人体のサバイバル	ゴムドリco.	朝日新聞出版	2011.3
9	とべ！アンパンマン	やなせ たかし	フレーベル館	2007.4
10	かいけつゾロリのようなかい大うんどうかい	原 ゆたか	ポプラ社	2015.7



11. 図書館サービス実績（最近5ヶ年）

計算式	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年度	令和2年度
市民一人当り貸出冊数 $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人口}}$	$\frac{335,455\text{冊}}{78,115\text{人}} = 4.3\text{冊}$	$\frac{325,908\text{冊}}{77,699\text{人}} = 4.2\text{冊}$	$\frac{329,370\text{冊}}{77,366\text{人}} = 4.3\text{冊}$	$\frac{307,727\text{冊}}{76,988\text{人}} = 4.0\text{冊}$	$\frac{232,059\text{冊}}{76,505\text{人}} = 3.0\text{冊}$
登録率 $\frac{\text{登録者数}}{\text{人口}} \times 100$	$\frac{57,695\text{人}}{78,115\text{人}} \times 100 = 73.8$ (%)	$\frac{34,396\text{人}}{77,699\text{人}} \times 100 = 44.3$ (%)	$\frac{35,635\text{人}}{77,366\text{人}} \times 100 = 46.1$ (%)	$\frac{36,638\text{人}}{76,988\text{人}} \times 100 = 47.6$ (%)	$\frac{37,493\text{人}}{76,505\text{人}} \times 100 = 49.0$ (%)
登録者一人当り貸出冊数 $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{登録者数}}$	$\frac{335,455\text{冊}}{57,695\text{人}} = 5.8\text{冊}$	$\frac{325,908\text{冊}}{34,396\text{人}} = 9.5\text{冊}$	$\frac{329,370\text{冊}}{35,635\text{人}} = 9.2\text{冊}$	$\frac{307,727\text{冊}}{36,638\text{人}} = 8.4\text{冊}$	$\frac{232,059\text{冊}}{37,493\text{人}} = 6.2\text{冊}$
利用者一人当り貸出冊数 $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{利用者数}}$	$\frac{335,455\text{冊}}{92,492\text{人}} = 3.6\text{冊}$	$\frac{325,908\text{冊}}{95,194\text{人}} = 3.4\text{冊}$	$\frac{329,370\text{冊}}{98,960\text{人}} = 3.3\text{冊}$	$\frac{307,727\text{冊}}{88,018\text{人}} = 3.5\text{冊}$	$\frac{232,059\text{冊}}{58,776\text{人}} = 3.9\text{冊}$
蔵書回転率 $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{蔵書冊数}}$	$\frac{335,455\text{冊}}{256,556\text{冊}} = 1.3\text{回}$	$\frac{325,908\text{冊}}{254,448\text{冊}} = 1.3\text{回}$	$\frac{329,370\text{冊}}{254,287\text{冊}} = 1.3\text{回}$	$\frac{307,727\text{冊}}{253,353\text{冊}} = 1.2\text{回}$	$\frac{232,059\text{冊}}{251,143\text{冊}} = 0.9\text{回}$
市民一人当り蔵書冊数 $\frac{\text{蔵書冊数}}{\text{人口}}$	$\frac{256,556\text{冊}}{78,115\text{人}} = 3.3\text{冊}$	$\frac{254,448\text{冊}}{77,699\text{人}} = 3.3\text{冊}$	$\frac{254,287\text{冊}}{77,366\text{人}} = 3.3\text{冊}$	$\frac{253,353\text{冊}}{76,988\text{人}} = 3.3\text{冊}$	$\frac{251,143\text{冊}}{76,505\text{人}} = 3.3\text{冊}$
市民一人当り資料購入費 $\frac{\text{資料購入費}}{\text{人口}}$	$\frac{19,493(\text{千円})}{78,115\text{人}} = 250\text{円}$	$\frac{19,439(\text{千円})}{77,699\text{人}} = 250\text{円}$	$\frac{19,414(\text{千円})}{77,366\text{人}} = 251\text{円}$	$\frac{18,955(\text{千円})}{76,988\text{人}} = 246\text{円}$	$\frac{18,993(\text{千円})}{76,505\text{人}} = 248\text{円}$
市民一人当り利用回数 $\frac{\text{利用者数}}{\text{人口}}$	$\frac{92,492\text{人}}{78,115\text{人}} = 1.2\text{回}$	$\frac{95,194\text{人}}{77,699\text{人}} = 1.2\text{回}$	$\frac{98,960\text{人}}{77,366\text{人}} = 1.3\text{回}$	$\frac{88,018\text{人}}{76,988\text{人}} = 1.1\text{回}$	$\frac{58,776\text{人}}{76,505\text{人}} = 0.8\text{回}$

12. 北竜台分館

(1) 施設の概要



①分館：北竜台分館(令和3年9月25日オープン)

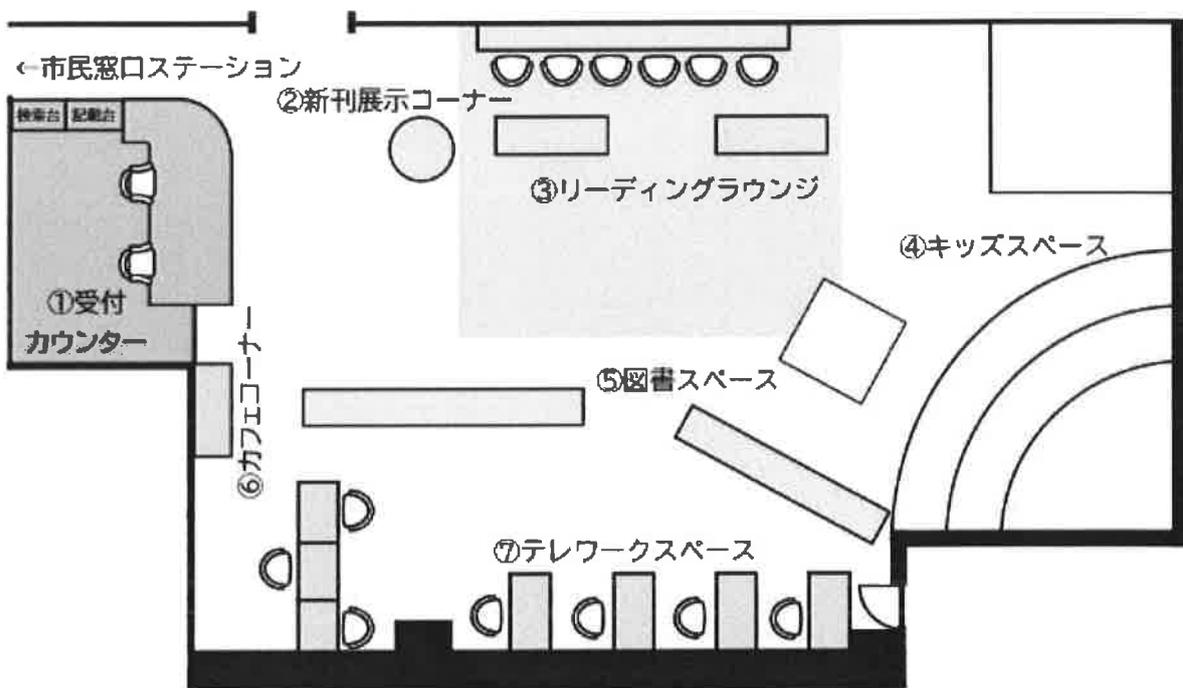
所在地 茨城県龍ケ崎市小柴5丁目1番2 サプラスクエア サプラ2階

T E L 0297-86-8585

F A X 0297-66-8766

<https://tosyo.city.ryugasaki.ibaraki.jp/>

開館 令和3年9月25日



(2) 利用サービス

①開館時間及び休館日

- 開館時間 ・午前10時～午後8時
- 休館日 ・サプラスクエア サプラ店休日
- 特別資料整理期間(年1回・3日以内)

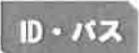


②館内でのサービス

本の予約・リクエスト	読みたい本がない時は、カウンターの係員にたずねてください。貸出中のものは予約できます。所蔵していない場合は「リクエストカード」に記入して下さい。また県内公共図書館や国立国会図書館からも借りることができます。
OPAC(蔵書検索システム)	中央館、北竜台分館にて自分で本の検索をすることができます。事前にパスワードを登録し、ご自宅のパソコン等から所蔵資料の予約や現在借りている資料、予約中の資料を確認することができます。また、借りている資料の貸出延長もできます。
電子版の新聞	電子版の新聞(毎日新聞・日経新聞・朝日新聞)を読むことができます。
電子版の雑誌	700誌以上の最新号や、バックナンバー含め2,000冊以上の電子版雑誌(dマガジン)を読むことができます。

③Web サービス

インターネット予約	事前にパスワードを登録し、ご自宅のパソコン等から所蔵資料の予約や現在借りている資料、予約中の資料を確認することができます。また、借りている資料の貸出延長もできます。
新着案内配信サービス	パスワードを登録し、マイページをお使いの方は希望するテーマを登録すると、テーマに関連する新着図書のお知らせをメール配信します。
ナクソス・ミュージック・ライブラリー 	クラシックを中心とした100万曲以上の音楽を15日間無料で聴くことができます。初回ログインから15日間、何度でもログインしてご利用いただけます。
電子図書館 	お手持ちのパソコン・タブレット端末・スマートフォンで電子書籍を借りて読むことができます。 登録には図書館会員カードと住所・氏名が確認できるもの(運転免許証・保険証など)をお持ちください。

 ID・パス

左記マークの表示があるサービスは、図書館会員カードをお持ちの方のみとなります。利用申込時に配布されたユーザーIDとパスワードでログインしてください。

(3)令和2年度収支実績

①北竜台分館(教育委員会文化・生涯学習課)

科目	令和2年度 補正予算額	令和2年度 決算額	比較	備考	
(仮称)図書館北竜台分館整備事業	役務費	260,000	0	▲ 260,000	通信運搬費
	委託料	1,914,000	0	▲ 1,914,000	ネットワーク・無線LAN環境構築, 図書館システム設定
	備品購入費	24,130,000	0	▲ 24,130,000	書架, 閲覧机等施設備品
	負担金	36,113,000	0	▲ 36,113,000	(仮称)図書館北竜台分館施設整備費
合計	62,417,000	0	▲ 62,417,000	全額R3へ繰越	

(4)令和3年度収支計画

①北竜台分館(指定管理者)

科目	予算額
指定管理料	14,638
事業収入	345
カフェ売上等	
合計	14,983

(単位:千円,税込)

科目	予算額	備考	
人件費	職員人件費	5,631	常勤スタッフ3名 パートスタッフ1名
	通勤費	191	
	法定福利費	876	
需要費	図書購入費	3,203	
	データベース使用料	124	電子雑誌, 電子新聞
	修理費(修繕費)	46	
	消耗品	804	事務関係消耗品, 図書館連消耗品等
	燃料費	64	車両燃料代
役務費	通信運搬費	45	電話料金等
	保険料	94	損害賠償保険, 車両保険
委託料	図書関連	638	マーク代, 図書装備代
	施設保守関連	98	定期清掃等
使用料及び賃借料		35	
備品購入費		91	
租税公課		501	未払消費税
事業費	カフェ運用費	300	カフェ材料費, 機器リース料等
	主催事業経費	257	オープニングイベント, 主催事業経費等
小計 B		12,998	
管理費等		1,985	営業所経費等
合計		14,983	

②教育委員会文化・生涯学習課

(単位:千円,税込)

科目	令和3年度予算額(当初)	備考	
(仮称)図書館北竜台分館整備事業	役務費	260	回線設置等
	委託料	1,914	ネットワーク・無線LAN環境構築, 図書館システム設定等
	備品購入費	24,130	書架, 閲覧机等施設備品
	負担金	36,113	(仮称)図書館北竜台分館施設整備費
小計		62,417	
(仮称)図書館北竜台分館管理運営費	需用費	484	光熱水費(市民窓口ステーション分含む)
	役務費	206	通信費(市民窓口ステーション分含む)
	委託料	14,882	指定管理料, 図書館システム設定
	使用料及び賃借料	3,080	施設使用料(市民窓口ステーション分含む)
小計		18,652	
合計		81,069	

13. 条例・規則等

(1) 龍ヶ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例

平成26年3月28日

条例第23号

改正 平成27年6月30日条例第27号

平成29年3月29日条例第6号

令和3年3月17日条例第5号

龍ヶ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例（昭和60年龍ヶ崎市条例第2号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この条例は、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条及び第16条の規定に基づき、龍ヶ崎市立図書館（以下「図書館」という。）の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

（名称及び位置）

第2条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

区分	名称	位置
本館	龍ヶ崎市立中央図書館	龍ヶ崎市馴馬町2630番地
分館	龍ヶ崎市立図書館北竜台分館	龍ヶ崎市小柴5丁目1番地2

（指定管理者による管理）

第3条 龍ヶ崎市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づき、図書館の管理を法人その他の団体であつて、指定するもの（以下「指定管理者」という。）にこれを行わせるものとする。

（開館時間）

第4条 図書館の開館時間は、次のとおりとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、教育委員会の承認を得て、開館時間を変更することができる。

区分	開館時間
本館	午前9時30分から午後7時30分まで
分館	午前10時から午後8時まで

（休館日）

第5条 図書館の休館日は、次の表のとおりとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、教育委員会の承認を得て、休館日を変更することができる。

区分	休館日
本館	(1) 毎月第2月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その日以後の直近の休日でない日) (2) 1月1日から1月3日まで (3) 特別資料整理期間として、毎年10日以内で教育委員会と指定管理者が協議して定める日
分館	(1) 入居する施設の休館日 (2) 特別資料整理期間として、毎年3日以内で教育委員会と指定管理者が協議して定める日

(利用の制限)

第6条 指定管理者は、館内の秩序を乱し、若しくは図書館の資料を亡失し、若しくは汚損し、又はそれらのおそれがあると認める者については、入館を禁じ、又は退館させることができる。

(施設の使用)

第7条 公共団体、社会教育関係団体、文化団体等は、集会、研修会、映写会、展示会等のため、図書館の鑑賞室、会議室及び展示ギャラリーを使用することができる。

2 前項の規定により図書館の施設を使用しようとするものは、指定管理者の許可を受けなければならない。

(図書館協議会)

第8条 法第14条第1項の規定により、龍ヶ崎市図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、委員15人以内をもって組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が委嘱する。

(1) 学校教育関係者

(2) 社会教育関係者

(3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者

(4) 学識経験者

(5) 公募の市民(龍ヶ崎市まちづくり基本条例(平成26年龍ヶ崎市条例第58号)第3条第1号に規定する市民(法人その他の団体を除く。)をいう。)

4 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 第3項の規定により委嘱された委員について、任期満了前において特別の事情が生じた場合は、教育委員会はその任期中であっても、これを解任することができる。

(指定管理者が行う業務の範囲等)

第9条 指定管理者が行う業務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 図書館の利用及び運営に関すること。
- (2) 図書館の施設の使用の許可に関すること。
- (3) 図書館の施設、附帯設備及び資料の維持管理に関すること。
- (4) その他教育委員会が必要と認める業務

(指定管理者の管理の期間)

第10条 指定管理者が図書館の管理を行う期間は、指定を受けた日の属する年度の翌年度の4月1日から起算して5年間とする。ただし、再指定を妨げない。

2 教育委員会は、前項の規定にかかわらず、相当な理由があると認める場合は、5年の範囲内で期間を定めることができる。

(原状回復義務)

第11条 使用者等は、図書館の施設の使用の目的を終了したときは、その使用しなくなった図書館の施設又は附帯設備を直ちに原状に回復しなければならない。ただし、指定管理者の承認を得たときは、この限りでない。

(損害賠償)

第12条 使用者等は、図書館の施設、附帯設備又は資料を損壊し、又は滅失したときは、これによって生じた損害を市に賠償しなければならない。ただし、教育委員会が相当の理由があると認めるときは、この限りでない。

(委任)

第13条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

付 則

(施行期日)

1 この条例は、平成27年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 第3条の規定による指定管理者の指定を受けようとする団体の公募その他の指定に関して必要な行為は、この条例の施行の日前においても、第9条及び第10条の規定の例により行うことができる。

3 この条例の施行の際、現に改正前の龍ヶ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされた処分、手続その他の行為とみなす。

付 則 (平成27年6月30日条例第27号抄)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成27年9月1日から施行する。
(龍ヶ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例の一部改正に伴う経過措置)
- 15 この条例の施行の際現に第12条の規定による改正前の龍ヶ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例(以下この項において「改正前の条例」という。)に規定する龍ヶ崎市図書館協議会の委員である者は、同条の規定による改正後の龍ヶ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例に規定する龍ヶ崎市図書館協議会の委員として引き続き存在するものとし、その任期は、改正前の条例の規定による委嘱の日から起算するものとする。

付 則 (平成29年3月29日条例第6号)

この条例は、平成29年4月1日から施行する。

付 則 (令和3年3月17日条例第5号)

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から起算して7月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

(準備行為)

- 2 指定管理者の指定その他分館を供用するために必要な準備行為は、この条例の施行の日前においても行うことができる。

(指定管理者の管理の期間の特例)

- 3 前項の規定により分館について最初に指定を受ける指定管理者が管理を行う期間は、第10条第1項の規定にかかわらず、令和7年3月31日までとする。

(2) 龍ヶ崎市立中央図書館資料選定基準(内規)

資料の収集にあたっては、「図書館の自由に関する宣言」の精神を基本姿勢とし、公立図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ住民に「知る権利」を保障し、利用者各層の要求及び社会的な動向を十分配慮して、市民の文化・教養・研究・趣味・娯楽等に資する資料を収集する。

1. 収集の基本方針

- (1) 図書館及びコミュニティセンター図書室はその施設・規模・地域性・利用度に応じた蔵書構成に留意し体系的な資料の充実を図る。
- (2) 収集資料は、国内で刊行される基本的な資料を中心に、市民のニーズに応えられるよう各分野にわたり収集する。
- (3) 学派、学説及び著者の思想的、宗教的、党派的立場にとらわれることなく、それぞれの観点に立った資料を広く収集する。
- (4) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりしない。

2. 収集資料の種類

収集する資料の種類は、次のとおりとする。

- (1) 図書(一般図書・児童図書・参考図書)
- (2) 逐次刊行物(新聞・雑誌・その他)
- (3) 官公庁出版物
- (4) 地域資料(郷土資料)
- (5) 視聴覚資料(CD・DVD・カセットテープ・ビデオテープ・その他)
- (6) 障がい者向け資料(点字資料・録音図書・大型活字本・その他)
- (7) その他、市教育委員会が必要と認める資料

3. 資料別収集方針

(1) 図書

- ① 一般図書は、市民の学習、教養、実用及びレクリエーション等に資するため、基本的、入門的な図書ほか、必要に応じて専門的な図書まで幅広く収集する。ただし、特殊で且つ高度な専門書、学術書及び学習参考書・各種試験問題集・テキスト類は原則として収集しない。
- ② 児童図書は、児童が読書の楽しみを発見し、読書習慣の形成と継続に役立つように各分野の資料を広く収集する。
- ③ 参考図書は、市民の一般的な調査研究のために必要な辞典・事典・年鑑・名鑑・目録・書誌及び地図等を収集する。

④年鑑、白書は年度毎に収集資料の見直しを行う。

⑤利用者からのリクエストが多い資料、また、利用度が高いと予想される資料については、必要に応じて複本を揃える。

⑥洋書は児童絵本を精選して収集し、一般洋書は原則として収集しない。

(2) 逐次刊行物

①新聞は、主要全国紙・県内地方紙を中心に、スポーツ紙・専門紙及び英字新聞紙等を収集する。

②雑誌は、国内発行の各分野における基本的な雑誌を中心に、海外雑誌・児童及び青少年向けのものも含めて収集する。なお、高度な専門雑誌及び娯楽雑誌については、利用度及び必要度に応じて収集する。ただし、漫画雑誌は原則として収集しない。

③年鑑・年報及び白書等は、一般図書及び参考図書に準じて収集する。

(3) 官公庁出版物

①政府諸機関が発行する資料については、主要なものを収集する。

②地方公共団体その他公的機関が発行する資料は、必要度が高いものを収集する。

(4) 地域資料(郷土資料)

①龍ヶ崎市に関する資料は、図書・新聞・雑誌・行政資料・パンフレット・地図・写真・視聴覚資料等、可能な限り収集する。

②茨城県及び県内市町村に関する資料は、基本的資料・歴史的資料及び龍ヶ崎市に特に関連のある資料を中心に収集する。

(5) 視聴覚資料

趣味・教養又は実用に資するため、録音図書としてCD及びカセットテープを、映像資料としてビデオテープ・DVD等を、それぞれ基本的作品及び代表的演者の作品を精選して収集する。

(6) 障がい者向け資料

図書館利用に障害のある人たちへのサービスのため、録音図書・大型活字本及び点字資料等を収集する。

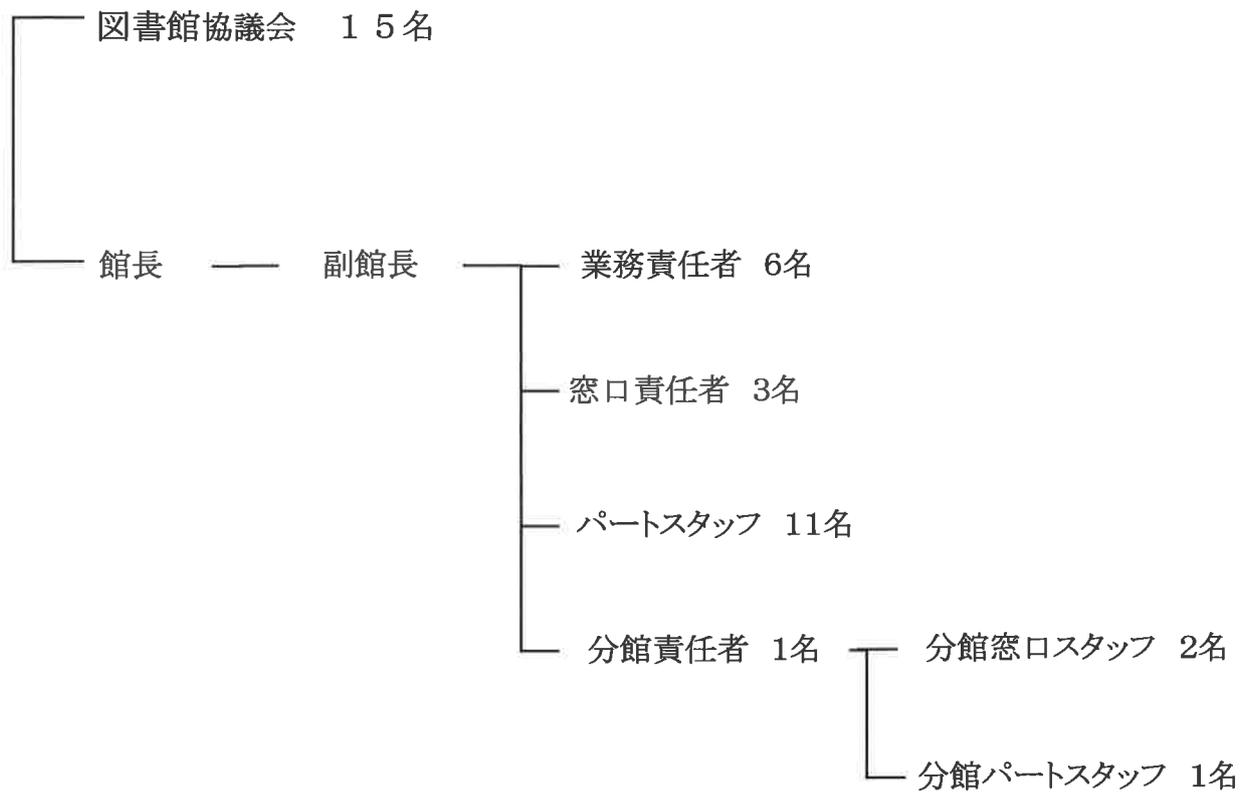
(7) その他の資料

電子出版資料等は、図書に準じる。

4. 寄贈資料等の収集

資料の収集については、購入を原則とするが、寄贈・寄託・交換等も必要に応じて活用する。この場合についても、この要項に定める基準を適用する。なお、寄贈者等に対しては、資料の受入れ後の取扱いを、図書館の判断で行う旨を説明する。

14. 図書館の組織



(人数については, 令和3年9月14日現在)



龍ヶ崎市の図書館 令和3年度版
編集・発行 龍ヶ崎市立中央図書館
〒301-0004 龍ヶ崎市馴馬町2630
TEL 0297-64-2202
URL <http://tosyo.city.ryugasaki.ibaraki.jp/index.html>
令和3年9月発行



龍ヶ崎市立中央図書館イメージキャラクター